

令和3年度 第16回定時総会 (Zoom 開催) 議事録

日 時：令和3年5月24日（月）13:00～15:00

一般社団法人
日本臨床検査学教育協議会

令和3年度 第16回定時総会（Zoom 開催）議事録

日 時 令和3年5月24日（月）13:00～15:00

出席会員校数：81校

1. 開会の辞

奥村理事長より開会の挨拶があった。

2. 報告事項

（1）第15回日本臨床検査学教育学会学術大会について

秋山秀彦大会長（藤田医科大学）より、2021年8月18日（水）～19日（木）に開催される第15回日本臨床検査学教育学会学術大会開催の概要について説明があった。大会は特別講演、教育講演、およびシンポジウムなどの企画はZoomによるオンライン開催とすること、一般演題に関してはオンデマンドによる発表とすること、および学生の優秀発表賞は設定しないこと、などの方向性が報告された。【資料1】

（2）令和3～4年度教育学会評議員について

奥村理事長より、令和3～4年度の日本臨床検査学教育学会評議員について、報告があった。なお、事前配布資料の一部訂正および新規加盟校からの追加分を含めて報告された。

【資料2】 【追加資料】

（3）新規加盟校について

奥村理事長より、令和3年度に臨床検査技師養成がスタートした日本医療科学大学、群馬医療福祉大学、日本医療大学、福島県立医科大学の4校から本協議会への新規加盟校申請があり、本日の理事会で承認されたことについての報告があった。【資料3】

（4）各種委員会報告

広報委員会、国家試験対策委員会、編集委員会および学術委員会の各委員長より委員会活動報告があった。【資料4】

（5）臨地実習施設アンケートのまとめ

永瀬副理事長より、臨地実習施設アンケートのまとめの説明があった。本アンケートは令和4年度からのカリキュラム改正に伴い、本協議会と日本臨床衛生検査技師会は共同で厚生労働省指定臨地実習講習会を開催し、臨地実習指導者の養成に着手している。臨地実習が確実に実施できるよう準備を進めるため、今回臨地実習施設の状況調査を実施した結果をまとめたものである。【資料5】

（6）臨地実習指導者講習会開催等の報告

坂本副理事長より、臨地実習指導者講習会開催等の報告があった。令和4年度からのカリキュラム改正に伴い、臨地実習受け入れ施設は実務経験5年以上で、臨地実習指導者講習会を修了した臨床検査技師を1名以上配置することが必要となる。この講習会の概要と準備状況について説明があった。【資料6】

(7) 臨地実習前技能修得到達度評価実習(試験)原案の報告

市野副理事長より、臨地実習前技能修得到達度評価実習(試験)原案の報告があった。令和4年度からのカリキュラム改正に伴い、臨地実習前に各養成校において技能修得到達度評価を実施することが必須となった。今後、本協議会の各科目別分科会と協力し、技能修得到達度評価実施項目、および評価試験実施方法および評価基準の基本的方針を決定していくことについて説明があった。【資料7】

3. 議事録署名人 選出

議長に古閑公治理事、議事録署名人として、中前雅美理事、および野島順三理事の2名が選出された。

4. 議案審議

(1) 第一号議案 令和2年度事業経過報告について

奥村理事長より、令和2年度事業経過報告についての説明があり、審議の結果了承された。【資料8】

(2) 第二号議案 令和2年度決算報告について

松下常務理事より、令和2年度決算報告についての説明があり、審議の結果、承認された。【資料9】

(3) 第三号議案 令和2年度監査報告について

齋藤監事より、令和2年度決算報告について、会計は正確に処理されており、また会務は適正に運営されていること認める、という監査報告があり、審議の結果、承認された。なお、当初予算額と決算額で差が発生した経費については、コロナ禍における好ましい協議会運営を模索してほしいとの提言もあった。【資料10】

(4) 第四号議案 令和3年度事業計画案について

奥村理事長より、令和3年度事業計画案についての説明があり、審議の結果了承された。【資料11】

(5) 第五号議案 令和3年度予算案について

松下常務理事より、令和3年度予算案についての説明があり、審議の結果、承認された。【資料12】

(6) 第六号議案 令和3～4年度理事・監事について

役員選考委員会の戸塚実委員長より、令和3～4年度理事・監事候補者についての説明があった。なお、事前資料においては理事20名の案となっているが、候補者1名の辞退により、19名となることについての追加説明がなされ、審議の結果、承認された。【資料13】【追加資料】

(7) 第七号議案 令和3～4年度理事選挙結果について

役員選考委員会の戸塚実委員長より、令和3～4年度理事長選挙結果についての説明があった。次期理事長候補者は坂本秀生氏1名であり、信任投票となった。郵送による投票となった今回の選挙について、開票は5月20日(木)15時より、役員選考委員会4名(内2名はZoomによる遠隔出席)と常務理事の立ち合い、埼玉県立大学で実施した。開票結果は、

会員校総数90、投票総数83、有効投票数83、信任投票数81、不信任投票数2、であり、坂本秀生氏が有効投票数の過半数を獲得したことについての報告があり、審議の結果、承認された。【当日資料】

なお、その後、新理事・監事による新理事会が開催され(20分間)、坂本秀生氏が新理事長に選出、また、副理事長に市野直浩理事、山藤 賢理事、三善英知理事、坂口みどり理事の4名、および常務理事に小野川傑理事が指名されたことについて、報告があり、審議の結果、承認された。

以上、Zoom による審議終了した。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

令和 3年 5月 31日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印

議事録署名人 中前 雅美 印

議事録署名人 野島 順三 印
